

通信・織りの風・vol-010

NPO 織風会・クラフトヌプリトック



サルスベリ（百日紅）の淡い色が猛暑の強い日差しを受けても、その優しさを愛でさせてくれています。

暑中お見舞い申し上げます。

とはいえ早くも週末には暦の上で立秋(8/7)となり、時候の挨拶も「残暑…」となる今日。オリンピックの是非はともかく、コロナ渦で最高のパフォーマンスがどれだけ発揮できているのか心配になりますが、参加できた選手一人ひとりが自分の結果に素直に向き合っ、たとえ満足のいく結果が出せなくても、この先の競技人生に少しでもプラスになれば良いかなと思っています。

さて先日7月21日（土）、東急田園都市線のあざみ野駅からちょっと離れた場所の横浜市民ギャラリーあざみ野にて、あざみ野&マルシェが開催されました。

コロナ禍というひとくくりで軒並み出店が中止されている中で、出店の機会を与えて下さった運営スタッフの方々に感謝いたします。時節柄マスクケースを数点お買い求め頂いた方もいたと報告がありました。



また当日一緒に販売していた武蔵小杉にある藍染め等の製品を販売している夢屋さん、製品の一部（2100円分）を買い取って販売して下さると言ってくれました。

夢屋さんありがとうございます！！当日の売上は買取分も含めて ¥17,450円でした。

指定された糸を使った織生地を買い取って頂いているスリーパンズさんとの関りも大分軌道に乗ってきています。

製品販売がままならない中、下請けの織の作業があることは大変ありがたいことです。

☆織生地買取収入経緯 4/30 ; ¥8,085 , 6/30 ; ¥6,327 , 7/30 ; ¥8,544

週末8/7(土)~16(月)まで夏休み休業となります。(8/17から作業再スタート)

本来なら楽しい夏休みも、政府の対応力の欠如により在宅を強いられています。

お休み期間中にどうしても出かけることもあるかとは思いますが、十分な感染症対策をされてお過ごしください。

尚、お休み期間中に何かございましたら遠慮なく田口・名古屋までご連絡ください。

最後に情報提供です。【NHK ネットニュース 2021年8月1日 18時53分より引用】

アメリカのCDC=疾病対策センターが変異ウイルスの「デルタ株」について、「水ぼうそう」と同じ程度の感染力の可能性があるとする内部資料をまとめたことが分かりました。アメリカの複数のメディアは、変異した新型コロナウイルスのデルタ株について感染力や重症化のリスクなどをまとめたCDCの内部資料を先月入手し、公開しました。内部資料では、デルタ株の感染力について1人の患者が平均5人から9.5人程度に感染させる可能性があるとしていて、従来のウイルスの平均1.5人から3.5人程度に比べ高くなっていると推定しています。また、感染力が極めて強いとされる水ぼうそうの場合は、1人の患者から平均8.5人程度に感染させるとしたうえで、デルタ株は「水ぼうそうと同程度の感染力」の可能性があるととしています。さらにデルタ株に感染すると、重症化したり死亡したりするリスクが高くなるとする各国の研究結果や、ワクチン接種を終えた人でも接種をしていない人と同じように感染を広げる可能性を示す研究結果が示され、「戦いの局面は変わった。ワクチンの効果は高いが、接種した人にも追加の対策を呼びかけるべきだ」と結論づけています。CDCは先月、これまでの指針を変更してワクチンの接種を終えた人にも屋内でのマスクの着用を求めるなど、デルタ株の感染拡大に対して警戒するように繰り返し呼びかけています。